



緑からもらったものを緑にかえそう!!

# 緑とともに

花いっぱい運動にご協力ください  
参加者募集中!! 申し込みは弊社まで。

第3号(2004年5月発行)

## あいさつ

「緑とともに 第3号」を発行することになりました。  
今回は虫と土壌微生物の役割、2003年度の肥料消費動向についてまとめました。



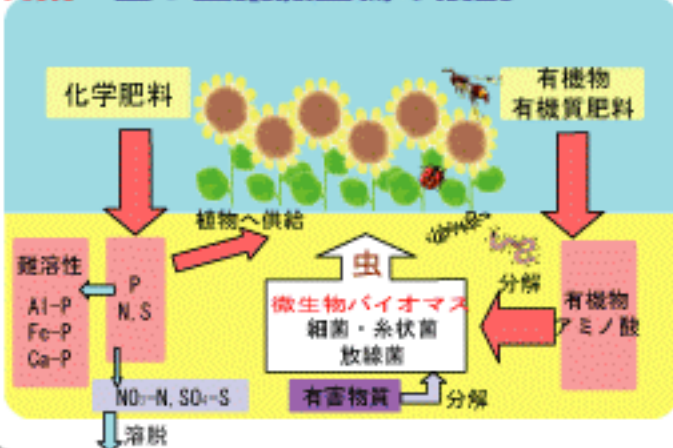
豊田市御立町  
鈴木政枝さんの畑

2004.4.24

## 緑とともにワンポイント



### 特集 虫と土壌微生物の役割



畑作物がその一生に吸収する窒素の約4割は地力に依存し、その半分は土壌微生物の持っている窒素(バイオマス窒素)です。

その他6割は肥料に頼っていますが、その多くは一度虫や微生物の体を経由します。虫や微生物の体を通ることによって微量元素が生産されたり、養分を根が吸収しやすい形に分解調整することができます。

有機物が土壌で分解される過程で発生する虫や微生物の死骸や分泌物、そしてそれらと根の関係…無機質の養分である化学肥料では得ることの出来ない数多くの利点を持つのが有機物、有機質肥料です。

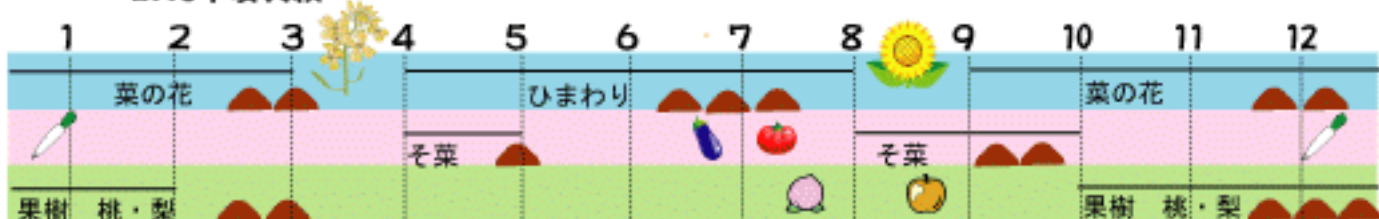
**地力をつけるためには土壌の微生物の量を増やすことが大切です。**

## ポイント!

虫・土壌微生物は  
植物への養分供給・環境浄化・生物循環に役立っている

## 肥料消費動向

2003年度実績



ニューコンA 10,000t  
ニューコンB 5,000t } 計約15,000t (原料換算)

各畑には農業改良普及課の指導により完成品1t/10aを目安に散布しています。

## お知らせ

- 4/22 農協中央会の知多支部・女性会38名が視察にきました。詳しくはホームページをご覧ください。
- 4/24, 25 全国菜の花サミットinいばらぎ 勉強に行ってきました。全国に菜の花を通して環境について考えている仲間がたくさんいました。
- 5/1 「増刊 現代農業」に当社の記事が記載されました。詳しくはホームページをご覧ください。
- 5/7 菜の花エコプロジェクトに行ってきました。
- 6/3, 4 土壌微生物学会に行ってきました。
- 6月下旬 菜種の刈り取りがはじまります。

★とよかも市場★  
5月29日(土) 30日(日)  
10時~17時  
場所 豊田スタジアム  
なたね油の販売をしますのでぜひ遊びにきてください!

## 編集後記

ご愛読ありがとうございます。  
『緑とともに』は利用先の農家、関係企業の皆様方に配布しています。少しでも皆様の事業のお役に立てれば幸いです。  
みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください。弊社までご連絡ください。  
次号はひまわりについてです。  
どうぞお楽しみに!!



緑からもらったものを緑にかえそう!!  
**有限会社花丘商事**

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地  
TEL 0565-31-0276 FAX 0565-34-3566  
URL <http://www.hanaoka.biz/>

※各号をファイルに閉じてミニ百科事典を作りましょう!!